

【別紙 2】

メンタルヘルスケアサービス
初回ご契約のお客様向け
利用者マスタ
部署階層設定に関する
参考資料

1. 0版

2017年6月27日

NECソリューションイノベータ株式会社

改版履歷

日付	版数	内容
2017/06/27	1.0 版	新規作成

内容

1. はじめに.....	3
2. 利用者マスタの部署階層構成の検討について	3
3. 【付録】 集団分析結果の参考例	7

1. はじめに

本資料は、初回ご契約のお客様を対象にしたものであり、初めて利用者マスタ登録をされる際の事前準備として、部署階層の検討・構築の指針として頂ければ幸いです。

2. 利用者マスタの部署階層構成の検討について

本サービスは、ストレスチェックを実施するだけではなく、ストレスチェック実施後の結果分析まで幅広く行う事が出来ますが、その際に、最も重要になるのが、部署階層の構成となります。

部署階層とは、**ストレスチェックの結果を分析する際の大きな単位のようなもの**であり、ストレスチェック終了後に集団結果分析を行う際、設定した部署単位で、詳細な結果分析を行う事ができます。本サービスで提供している標準仕様では、**所属部署は、第1階層（必須）から第3階層（任意）までの3階層となり、各階層とも複数の部署設定が可能です。**



以下に、よくある疑問について、Q A形式で説明をさせていただきます。

Q 1 : 利用者マスタを作成する際の階層設定の仕方が良く分かりません。
どのように設定すれば良いか教えてください。

A 1 : 分析を行いたい最小の単位を、第3階層と想定して、階層を検討してみてください。その結果上位階層が余るようであれば、最下位階層を1階層繰り上げて作成してください。
お客様の会社の組織図を当てはめてみると、イメージが掴めるかと存じます。

Q 2 : 1部署あたり、何人くらいで設定すれば良いのでしょうか。

A 2 : 1部署あたりの人数は、理想として、最低10人以上になるよう設定する事が望ましいですが仮に10人未満となっても支障はありません。

Q 3 : 必須の第1階層のみ設定をすればシステムの利用はできますか。

A 3 : 第1階層を設定して頂ければ、システムの利用は可能です。
仮に、第1階層のみを設定される場合は、それ以下の階層になる第2階層と第3階層には設定なしの意味で、システムが自動的に「*」を利用者マスタに登録します。
第1階層を「営業部」と仮定すると、利用者マスタ内は、以下のようなイメージになります。



Q 4 : 部署階層を決定する上で、重要となるストレスチェック終了後の集団結果分析とはどのようなものですか。

A 4 : イベントに回答して頂いた対象者のストレス調査結果を、部署単位で数字やグラフ等で表すもので、大きく分けて、以下の2種類の分析レポートがあります。

- ・職場分析詳細レポート
- ・職業性ストレス分析レポート

Q 5 : 職場分析詳細レポートとはどのようなものですか。

A 5 : 組織全体及び、分析条件設定時に指定した部署に於いて、組織全体、職級別、年齢別、勤務地別の括りで、「ストレス反応」、「ストレス要因」、「修飾要因」を数字やグラフで出力するものです。

※ 7 ページの「3.【付録】 集団分析結果の参考例」をご参照ください。

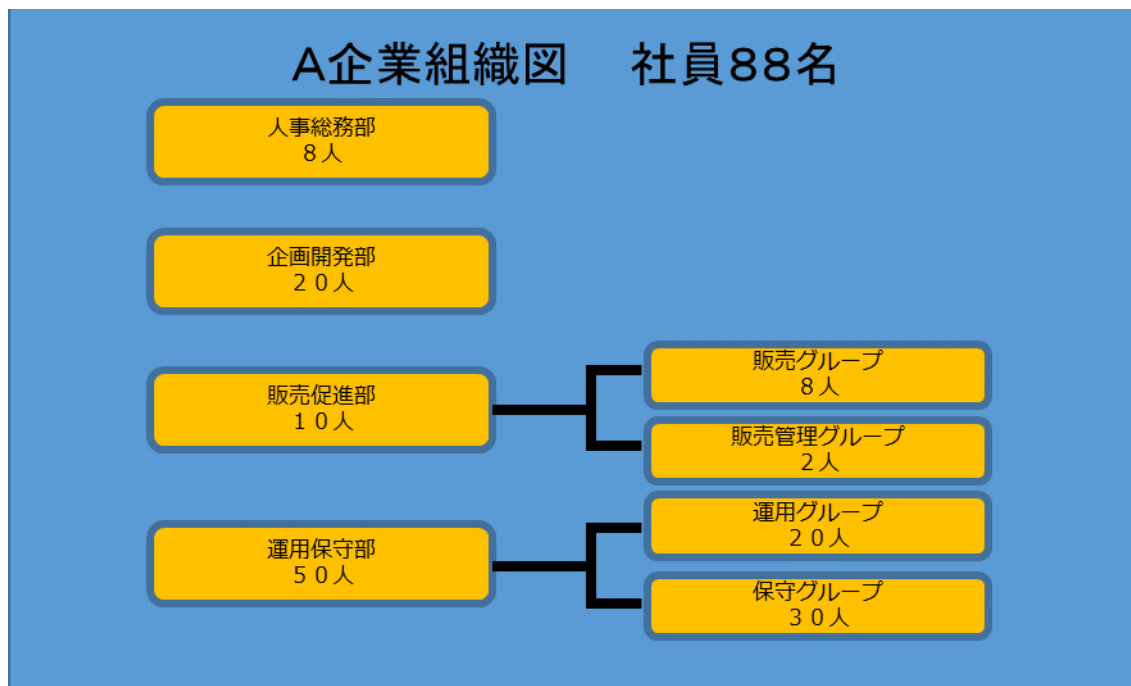
Q 6 : 職業性ストレス分析レポートとはどのようなものですか。

A 6 : 分析条件設定時に指定した部署に於いて、男女混合、男性、女性の括りで「全国平均比較データ」、「ストレス判定図」, を出力し、また、指定部署の「総合所見」を出力するものです。

※ 7 ページの「3.【付録】 集団分析結果の参考例」をご参照ください。

Q 7 : 階層設定を行うにあたり、具体的な参考例を教えてくださいませんか。

A 7 : 以下に参考例を示します。



上記のような組織構成になっているお客様について、部署階層設定とします。

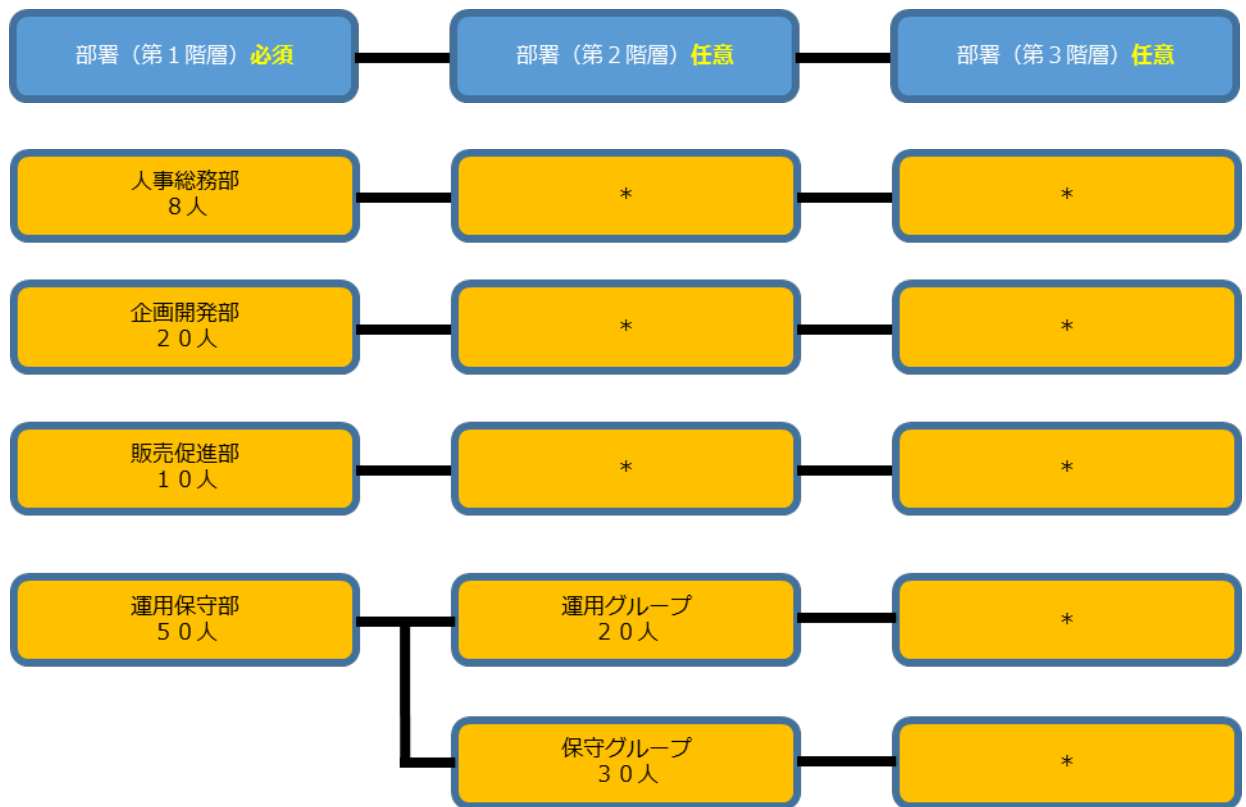
上記の図から読み取れる内容は、以下の①から⑤となります。

- ① 人事総務部は、8人しか所属していないため、1部署あたり10人以上を満たしていない。
- ② 人事総務部以外は、全ての部が10人以上を満たしている。
- ③ 販売促進部と運用保守部は、組織上、配下にグループという組織がある。
- ④ 販売促進部の配下のグループは、共に10人以上を満たしていない。
- ⑤ 運用保守部の配下のグループは、共に10人以上を満たしている。

この場合、1つの例として、以下のように考えて部署階層設定を行います。

- ・ 第1階層を部単位に設定する。
- ・ 運用保守部のみ、配下のグループが共に10人以上なので、第2階層にグループを設定する。
- ・ 販売促進部は、配下のグループが共に10人未満なので、第2階層を設定しない。
- ・ 人事総務部は、8人しか所属していないので、単独分析は行わず、組織全体及び、他部との合算分析を行う。

よって、部署階層設定は、次ページのようになります。



*の部分は、部署階層設定なしを意味します。

参考例として、利用者マスタを上記の設定にした場合の集団結果分析の抜粋を、7ページの「3. 【付録】 集団分析結果の参考例」に貼付させていただきます。

【注意・制限事項】

- ① 現在の仕様では、ストレスチェックの回答者数が10人未満の部署については、個人の特定が出来てしまう恐れがあることから、**分析対象から除外**されます。
上記の図では、人事総務部が該当します。
人事総務部は、所属が8人のため、**人事総務部単独では集団結果分析を行う事は出来ませんが組織全体及び、他の部と合算する事により、集団結果分析が可能**となります。
※2017年9月末を目標に、分析最低人数の設定がオプションで設定できるように、仕様変更を行う予定となっています。
- ② 職業性ストレス分析レポートの出力に際し、男女混合、男性、女性の括りで「全国平均比較データ」、「ストレス判定図」、を出力する事が可能です。但し、男性、女性別の分析結果を出力する場合は、男性、女性、それぞれ10人以上のストレスチェック回答が必要となります。
単独の部署で、男性、女性、それぞれ10人以上のストレスチェック回答者がいない場合は、**組織全体又は、他の部と合算する事により、男性、女性それぞれの分析が可能**となります。
※これも①同様に、2017年9月末を目標に、分析最低人数の設定がオプションで設定できるように、仕様変更を行う予定となっています。

3. 【付録】 集団分析結果の参考例

参考例として、Q A中のA 7の部署設定をもとに、集団結果分析を行った結果を抜粋し、以下に貼付します。

【集団分析結果画面】

分析結果 20170622部署階層設定参考用イベント

分析条件を変更

分析条件の保存

分析レポート作成

CSV出力

抽出条件

所属：人事総務部、企画開発部、販売促進部、運用保守部
 職級：課長、主任、担当、部長
 職種：営業、技術、事務
 勤務地：金沢、東京
[全ての抽出条件を表示する >>](#)

抽出条件が表示されます

全国平均

ストレス判定

☒ 全国平均との比較
 ☐ 業種平均との比較
 ☐ 対象データの合計との比較

性別 全て * 性別で「全て」を選んだ場合は、対象データの男女比で多い方の全国平均が表示され、その値との比較になります。

良い

悪い

	心理的な仕事の負担(重)	心理的な仕事の負担(質)	自覚的な身体的負担度	職場の対人関係上のストレス	職場環境によるストレス	仕事の裁量度	技能の活用度	自覚的な仕事の適正度	働きがい	活気	イライラ感	疲労感	不安感	抑うつ感	身体疼痛	上司からの支援	同僚からの支援	家族や友人からの支援	仕事や生活の満足度
算出値の範囲	3-12	3-12	1-4	3-12	1-4	3-12	1-4	1-4	1-4	3-12	3-12	3-12	3-12	6-24	11-44	3-12	3-12	3-12	2-8
全国平均(男性)	8.7	8.6	2.0	6.3	2.3	7.9	3.0	2.8	2.8	6.7	6.5	6.5	6.2	10.3	18.2	7.5	8.1	9.9	5.7
業種平均(分類不能の産業・全て)	9.0	8.8	2.7	8.4	2.7	6.8	2.2	2.1	2.4	6.3	8.2	8.1	8.2	16.0	29.4	6.7	6.3	6.7	4.3
全社平均(全て)	8.2	8.1	2.6	6.5	2.6	7.2	2.5	2.8	2.5	6.6	6.9	6.7	5.9	10.8	18.8	6.9	7.7	9.9	5.8
対象データの合計 n=88 (職場分析詳細レポート)	8.2	8.1	2.6	6.5	2.6	7.2	2.5	2.8	2.5	6.6	6.9	6.7	5.9	10.8	18.8	6.9	7.7	9.9	5.8
企画開発部 n=20 (職場分析詳細レポート)	8.5	8.5	3.1	7.0	2.6	7.5	2.7	2.9	2.7	6.3	7.9	7.2	7.1	11.8	20.2	7.5	6.9	9.4	5.6
販売促進部 n=10 (職場分析詳細レポート)	8.3	7.9	2.6	6.6	2.3	7.0	2.2	2.9	2.8	6.8	7.3	7.0	6.3	10.4	19.0	7.7	8.3	10.2	6.0
運用保守部 n=50 (職場分析詳細レポート)	8.0	7.9	2.5	6.5	2.8	6.8	2.4	2.7	2.3	6.7	6.7	6.7	5.5	10.7	18.7	6.4	7.9	10.2	5.8

※ 下記のグループは、該当者数が10人未満であるため除外されました。

人事総務部

1 段目：会社全体の結果 88 人
 2 段目：企画開発部の結果 20 人
 3 段目：販売促進部の結果 10 人
 4 段目：運用保守部の結果 50 人

1 段目の会社全体の結果には、人事総務部 8 人の結果も含まれています。

人事総務部は 8 人しか所属していたため、単独では分析対象となりませんが、全体の結果には人事総務部 8 人分の回答も反映されます。

6 ページの注意制限事項①に該当しています。

© NEC Solution Innovators, Ltd. 2015.

7

【職業性ストレス分析レポート】

職業性ストレス分析レポート - 20170622部署階層設定参考用イベント
作成: 医療職 (2017年06月26日)

1/9 ページ

職業性ストレス分析レポート - 20170622部署階層設定参考用イベント

作成者: 医療職

作成日: 2017年06月26日

- 目次 -

- ・ 実施概要
- ・ 全国平均比較データ(男女混合)
- ・ 全国平均比較データ(男性)
- ・ 全国平均比較データ(女性)
- ・ ストレス判定図(男女混合)
- ・ ストレス判定図(男性)
- ・ ストレス判定図(女性)
- ・ 総合所見

- 実施概要 -

対象部署が表示されます

職業性ストレス調査イベント	20170622部署階層設定参考用イベント
期間	2017年06月26日～2017年06月26日
所属	人事総務部, 企画開発部, 販売促進部, 運用保守部
職級	課長, 主任, 担当, 部長
職種	営業, 技術, 事務
勤務地	金沢, 東京
性別	人事総務部が除外されているのは、6ページの注意制限事項①に該当しているためになります。 販売促進部が除外されているのは、6ページの注意制限事項②に該当しているためになります。
就業年数	
勤続年数	
年齢	指定なし
対象人数	88 人
- 男性	48 人
- 女性	40 人

※ 以下のグループは、該当者数が10人未満であるため、一部、または全てのレポートから除外されています。

人事総務部, 企画開発部, 販売促進部

- 全国平均比較データ - 【男女混合】

良し 9.9 ◎ 9.9 × 悪い

分析項目	心理的な仕事の負担(量)	心理的な仕事の負担(質)	自覚的な身体的負担度	職	上司からの支援	同僚からの支援	家族や友人からの支援	仕事や生活の満足度
値の範囲	3-12	3-12	1-4		3-12	3-12	3-12	2-8
全国平均(男性) (基準値)	8.7	8.6	2.0	6.5	7.5	8.1	9.9	5.7
業種平均(全て)	9.0	8.8	2.7	8.4	6.7	6.3	6.7	4.3
全社平均(全て)	8.2	8.1	2.6	7.2	6.9	7.7	9.9	5.8
対象データの合計 (88人)	8.2	8.1	2.6	6.5	6.9	7.7	9.9	5.8
企画開発部 (20人)	8.6	8.5	3.1 ×	7.0	6.3	6.9	9.4	5.6
販売促進部 (10人)	8.3	7.9	2.6	6.6	6.8	8.3	10.2	6.0
運用保守部 (50人)	8.0	7.9	2.6	6.2	6.7	7.9	10.2	5.8

1段目：会社全体の結果 88人
2段目：企画開発部の結果 20人
3段目：販売促進部の結果 10人
4段目：運用保守部の結果 50人
人事総務部8人が、単独で表示されていないのは6ページの注意制限事項①に該当しているためになります。

* 業種平均は「分類不能の産業」の平均です。

- 全国平均比較データ - 【男性】

良し 9.9 ◎ 9.9 × 悪い

分析項目	心理的な仕事の負担(量)	心理的な仕事の負担(質)	自覚的な身体的負担度	職	上司からの支援	同僚からの支援	家族や友人からの支援	仕事や生活の満足度
値の範囲	3-12	3-12			3-12	3-12	3-12	2-8
全国平均(男性) (基準値)	8.7	8.6	2.0	6.5	7.5	8.1	9.9	5.7
業種平均(男性)	9.8	8.8	3.4	8.4	5.1	5.2	5.2	3.5
全社平均(男性)	8.2	8.3	2.6	6.8	6.9	7.7	9.9	5.7
対象データの合計 (48人)	8.2	8.3	2.6	6.8	6.9	7.7	9.9	5.7
企画開発部 (12人)	8.8	8.8	3.3 ×	7.8	6.6	7.2	8.9	5.3
販売促進部 (10人)	8.3	7.9	2.6	6.6	6.8	8.3	10.2	6.0
運用保守部 (22人)	7.8	8.2	2.5	6.2	6.9	7.9	10.6	5.7

男性のみの結果データが表示されます。
男性従業員数は、48人になります。
1段目：会社全体の男性の結果 48人
2段目：企画開発部の男性の結果 12人
3段目：販売促進部の男性の結果 10人
4段目：運用保守部の男性の結果 22人
人事総務部の男性4人のデータが単独で表示されていないのは6ページの注意制限事項①に該当しているためになります。

* 業種平均は「分類不能の産業」の平均です。

－ 全国平均比較データ － 【女性】

良し 9.9 悪い 9.9 ×

分析項目	心理的な仕事の負担(量)	心理的な仕事の負担(質)	自覚的な身体的負担度	仕事や生活の満足度
値の範囲	3-12	3-12	1-4	3-12
全国平均(女性) (基準値)	7.9	8.0	2.0	6.3
業種平均(女性)	9.5	9.6	2.0	5.1
全社平均(女性)	8.1	8.0	2.6	6.2
対象データの合計 (40人)	8.1	7.8	2.6	6.2
運用保守部 (28人)	8.1	7.6	2.7	6.2

女性みの結果データが表示されます。

女性従業員数は、40人になります。

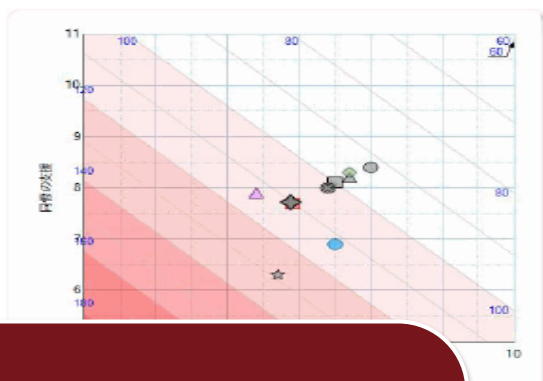
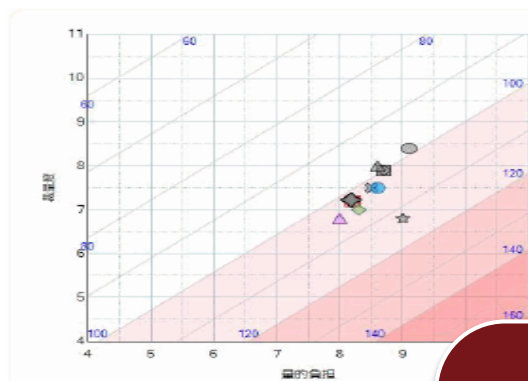
1 段目：会社全体の女性の結果 40 人

2 段目：運用保守部の女性の結果 28 人

企画開発部の女性 8 人、人事総務部の女性 4 人、販売促進部の女性 0 人のデータが単独で表示されていないのは 6 ページの注意制限事項①、②に該当しているためになります。

* 業種平均は「分類不能の産業」の平均です。

－ ストレス判定図 － 【男女混合】



1 段目：会社全体の結果 88 人

2 段目：企画開発部の結果 20 人

3 段目：販売促進部の結果 10 人

4 段目：運用保守部の結果 50 人

人事総務部 8 人が、単独で表示されていないのは 6 ページの注意制限事項①に該当しているためになります。

グループ	人数	全体	男性	女性	量的負担	精神的負担	総合
全国(男性)[参考]	-	-	-	-	-	-	-
管理職(男性)[参考]	-	-	-	-	-	-	-
専門職(男性)[参考]	-	-	-	-	-	-	-
事務職(男性)[参考]	-	-	-	-	-	-	-
現業職(男性)[参考]	-	-	-	-	-	-	-
業種平均(全て)[参考]	-	-	-	-	-	-	-
全社(全て)	-	-	-	-	-	-	-
対象データの合計 (88人)	88	46	42	-	8.2	7.2	102.6
企画開発部 (20人)	20	10	10	-	8.6	7.5	102.8
販売促進部 (10人)	10	10	0	-	8.3	7.0	105.1
運用保守部 (50人)	50	22	28	-	8.0	6.8	104.6

1 段目：会社全体の男性の結果	48 人
2 段目：企画開発部の男性の結果	12 人
3 段目：販売促進部の男性の結果	10 人
4 段目：運用保守部の男性の結果	22 人

グループ		人									
		全体	男								
■	全国(男性)[参考]	-									
●	管理職(男性)[参考]	-									
◆	専門職(男性)[参考]	-									
▲	事務職(男性)[参考]	-									
×	現業職(男性)[参考]	-	-	7.5	7.4	8.0	102.0	102.0	104.0		
☆	業種平均(男性)[参考]	-		9.8	5.1	5.1	5.2	139.4	166.6	232.2	
▲	全社(男性)	-	-	8.2	7.1	6.9	7.7	103.0	110.2	113.4	
■	対象データの合計 (48 人)	48	48	0	8.2	7.1	6.9	7.7	103.0	110.2	113.4
●	企画開発部 (12 人)	12	12	0	8.8	7.7	7.1	7.2	103.1	114.0	117.6
◆	販売促進部 (10 人)	10	10	0	8.3	7.0	7.7	8.3	105.1	96.2	101.1
▲	運用保守部 (22 人)	22	22	0	7.8	6.5	6.3	7.9	105.9	114.3	121.0

グループ		全体	人数	男性							
■	全国(女性)[参考]	-	-	-							
●	管理職(女性)[参考]	-	-	-							
◆	専門職(女性)[参考]	-	-	-							
▲	事務職(女性)[参考]	-	-	-							
×	現業職(女性)[参考]	-	-	-							
★	業種平均(女性)[参考]	-	-	-							
▲	全社(女性)	-	-	-							
■	対象データの合計 (40 人)	40	0	40	8.1	7.2	6.9	7.6	101.2	103.2	104.5
●	運用保守部 (28 人)	28	0	28	8.1	7.0	6.5	7.9	102.1	103.7	105.9

11

【職場分析詳細レポート】

20170622部署階層設定参考用イベント
職場分析詳細レポート
— 組織全体 —

2017/06/22

目次

0. 使用する調査票と本レポートについて

- 0-1. 職業性ストレス簡易調査票(BJSQ)とは
- 0-2. BJSQの評価項目について
- 0-3. 本レポートの記載内容について

1. 調査概要

- 1-1. 調査概要
- 1-2. 回答進捗状況

2. 組織全体の結果

- 2-1. ストレス反応
- 2-2. ストレス要因
- 2-3. 修飾要因

3. 職級別の結果

- 3-1. ストレス反応
- 3-2. ストレス要因
- 3-3. 修飾要因

4. 年齢別の結果

- 4-1. ストレス反応
- 4-2. ストレス要因
- 4-3. 修飾要因

5. 勤務地別の結果

- 5-1. ストレス反応
- 5-2. ストレス要因
- 5-3. 修飾要因

「組織全体」で見た場合の参考例

1. 調査概要

1-1. 調査概要

調査概要は以下の通りです。

- 回答期間 : 2017/06/22 (木)～2017/06/22 (木)
- 回答率 : 100.0% (88名／88名)
- 前回情報 (参考) : 前回情報はありませ

1-2. 回答進捗状況

回答状況は以下の通りです。

回答状況一覧

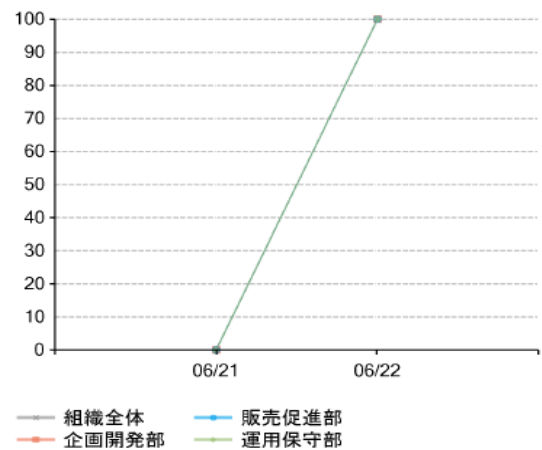
部署名	回答率	回答数	対象者数
組織全体	100.0%	88名	88名
企画開発部	100%	20名	20名
販売促進部	100%	10名	10名
運用保守部	100%	50名	50名
その他	100%	8名	8名

その他のGの方は回答者数が10名未満のため集計対象外

組織全体の回答状況が出力されます。

人事総務部の8人分は、その他として出力されます。

回答率の推移



ストレス反応の結果

ストレス反応のスコア一覧

※上段:今回 下段:前回	活気がある	イライラ感のなさ	疲労感のなさ	不安感のなさ	抑うつ感のなさ	身体愁訴のなさ
全社平均	49.5	48.2	49.2	51.4	48.6	48.8
組織全体	49.5	48.2	49.2	51.4	48.6	48.8
企画開発部	48.2	43.6	47.1	45.7	45.8	46.2
販売促進部	50.5	46.4	47.9	49.5	49.7	48.5
運用保守部	50.0	49.1	49.2	53.3	48.9	49.0

組織全体の職場分析詳細レポートなので、全社平均と組織全体は同じ値になります。

組織全体には、人事総務部の8人の回答も反映されています。

人事総務部8人が単独で表示されていないのは、6ページの注意制限事項①に該当しているためになります。

ストレス要因の結果

ストレス要因のスコア一覧									
※上段:今回 下段:前回	負担 感(量)の なさ	負担 感(質)の なさ	身体的 負担感の なさ	対人 関係上の ストレ ス	職場環境 による ストレ ス	仕事の 裁量 度の高さ	技能の 活用 度の高さ	仕事の 適正 度の高さ	働きがい がある
全社平均	52.4	52.8	43.3	48.9	47.0	46.3	43.8	50.0	46.3
組織全体	52.4	52.8	43.3	48.9	47.0	46.3	43.8	50.0	46.3
企画開発部	50.5	50.6	37.8	46.1	47.0	47.9	46.3	51.3	48.8
販売促進部	51.9	53.9	43.3	48.3	50.0	45.3	40.0	51.3	50.0
運用保守部		53.9	43.3	50.6	45.0	44.2	42.5	48.8	43.8

組織全体の職場分析詳細レポートなので、全社平均と組織全体は同じ値になります。
 組織全体には、人事総務部の8人の回答も反映されています。
 人事総務部8人が単独で表示されていないのは、6ページの注意制限事項①に該当しているためになります。

修飾要因の結果

修飾要因のスコア一覧				
※上段:今回 下段:前回	上司からの支 援がある	同僚からの支 援がある	家族や友人から の支援がある	仕事や生活の 満足度が高い
全社平均	47.1	47.9	50.0	50.8
組織全体	47.1	47.9	50.0	50.8
企画開発部	50.0	43.7	47.5	49.2
販売促進部	51.0	51.1	51.5	52.3
運用保守部	44.8	48.9	51.5	50.8

※橙色: 前回と比べてスコアが良化した項目

組織全体の職場分析詳細レポートなので、全社平均と組織全体は同じ値になります。

組織全体には、人事総務部の8人の回答も反映されています。

人事総務部8人が単独で表示されていないのは、6ページの注意制限事項①に該当しているためになります。

「運用保守部」で見た場合の参考例

1. 調査概要

1-1. 調査概要

調査概要は以下の通りです。

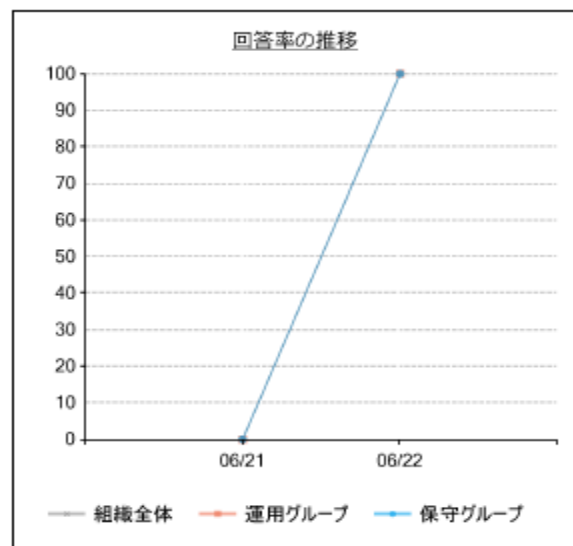
- 回答期間 : 2017/06/22 (木)~2017/06/22 (木)
- 回答率 : 100.0% (50名/50名)
- 前回情報(参考) : 前回情報はありません

1-2. 回答進捗状況

回答状況は以下の通りです。

部署名	回答率	回答数	対象者数
組織全体	100.0%	50名	50名
運用グループ	100%	20名	20名
保守グループ	100%	30名	30名

運用保守部としての詳細情報が表示されます



ストレス反応の結果

※上段:今回 下段:前回	活気がある	イライラ感のなさ	疲労感のなさ	不安感のなさ	抑うつ感のなさ	身体愁訴のなさ
全社平均	50.9	50.4	51.6	51.3	50.3	53.5
組織全体	51.3	51.3	51.6	53.0	50.5	53.7
運用グループ	51.7	53.8	52.8	53.5	52.1	54.6
保守グループ	50.9	49.2	50.8	52.6	49.7	53.0

運用保守部を基準にしたレポートになるため、全社平均は、会社全体の平均値が表示され、組織全体とは運用保守部50人の値となります。全社平均の部分には、人事総務部の8人の回答も反映されています。

ストレス要因の結果

ストレス要因のスコア一覧									
※上段:今回 下段:前回	負担 感(量)の なさ	負担 感(質)の なさ	身体的 負担感の なさ	対人 関係上の ストレ スのなさ	職場環境 による ストレ スのなさ	仕事の 裁量 度の高さ	技能の 活用 度の高さ	仕事の 適正 度の高さ	働きがい がある
全社平均	48.6	49.5	44.0	48.9	49.0	50.0	47.8	51.2	48.9
組織全体	49.5	50.5	44.0	50.5	47.0	48.1	46.7	50.0	46.7
運用グループ	49.1	51.5	42.0	50.5	47.0	44.8	46.7	48.8	46.7
保守グループ	50.0	50.0	45.0	50.5	47.0	50.0	46.7	51.2	46.7

※橙色:前回と比べてスコアが良化した項目

運用保守部を基準にしたレポートになるため、全社平均は、会社全体の平均値が表示され、組織全体とは運用保守部50人の値となります。全社平均の部分には、人事総務部の8人の回答も反映されています。

修飾要因の結果

修飾要因のスコア一覧				
※上段:今回 下段:前回	上司からの支 援がある	同僚からの支 援がある	家族や友人から の支援がある	仕事や生活の 満足度が高い
全社平均	51.4	47.5	47.8	52.3
組織全体	49.0	48.5	49.4	52.3
運用グループ	50.0	50.0	52.2	53.8
保守グループ	48.6	47.5	47.8	51.5

※橙色:前回と比べてスコアが良化した項目

運用保守部を基準にしたレポートになるため、全社平均は、会社全体の平均値が表示され、組織全体とは運用保守部50人の値となります。全社平均の部分には、人事総務部の8人の回答も反映されています。